

事業番号	04 03 31	事業改善シート (26年度実施事業分)				<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	保健師専門研修事業					担当課	部局	健康福祉部	
総合5か年計画	プロジェクト					課・室	医療推進課		
	施策の総合的展開	6-1	健康で長生きできる地域づくり			E-mail	iryo@pref.nagano.lg.jp		
		3	医療従事者の養成・確保			実施期間	S38 ~		

1 事業の概要

目指す姿	地域住民の多様な健康ニーズや新たな健康課題に対応できる能力を、経験年数等に応じた体系的な修得により、保健師の資質の向上を図る。			
現状 (予算編成時)	<p>○保健師助産師看護師法、地域保健法等に基づき、経験年数に応じて、地域住民の多様な健康ニーズや新たな健康課題に対応できる能力等を修得し、能力の開発及び向上を図る責務がある。</p> <p>○国の新人看護職員研修ガイドラインに基づく新人保健師育成のために、指導者となる中堅保健師や保健師管理者の人材育成における果たすべき機能と求められる能力を明確にし、育成支援に必要な知識・技術を修得する研修の体系化のための新任期以降の育成ガイドラインの検討が必要である。</p>			
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 地域保健法第3条、地域保健対策の推進に関する基本的な指針第三に、都道府県の責務として人材育成が謳われている。		
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H26)			
	<p>○経験年数に応じて求められる能力を修得する研修を各1回実施する。</p> <p>○保健師育成検討会において現任教育の体系化について検討し、「長野県保健師人材育成ガイドライン」を作成する。</p>			
	② 事業内容 (単位:千円)			
	項目	実施方法	H26事業実績	
			H26 (当初) (決算)	
			H27 (当初)	
	保健師専門研修	直接	367	367
	保健師現任教育推進事業	直接	123	123
		合計	490	490
			367	367

事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27年度
	前年度繰越				
	当初予算	354	354	490	367
	補正予算				
	合計(A)	354	354	490	367
	一般財源			430	367
	県債				
	国庫支出金			60	
	その他	354	354	0	0
	決算額(B)	354	354	490	
概算職員数(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	
概算人件費	826	826	826	826	
概算事業費(B(A)+C)	1,180	1,180	1,316	1,193	

成果目標の達成状況					
項目	H25末(実績)	H26			H27目標
		目標	成果	達成状況	
新任保健師研修会	1回 21名	1回 25名	1回 35名	達成	1回 25名
現任保健師研修会	1回 18名	1回 20名	1回 15名	未達成	1回 30名
保健師専門研修会	1回 83名	1回 60名	1回 42名	未達成	1回 60名
保健衛生係長等研修会	2回 延44名	2回 延50名	2回 延49名	未達成	2回 延50名
保健所管内保健師研修会	計67回 延3,101名	計65回 延2,000名	計65回 延3,100名	達成	計65回 延2,000名

目標に対する成果の状況	<p>経験年数に応じて求められる能力を修得するための研修を「新任期」「現任期」「管理職(専門)」の階層別に各1回実施し、能力の開発及び向上を図ることができた。しかし、「現任期」「管理職」は前年度に比べ、実施時期を遅くし、年度末となったことが参加者数の減少に影響したと考える。</p> <p>「長野県保健師人材育成ガイドライン」を作成し、管理職研修の場において県及び市町村の管理的な立場にある保健師に周知することができた。</p>
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	「長野県保健師人材育成ガイドライン」が完成したため、保健師現任教育推進事業を終了